

神山校の授業

城西高校神山校は、農業高校です。普通科にはない授業がたくさんあります。そこで今回は神山校ならではの授業を紹介します！

総合実習 (3学年共通)

庭の手入れや野菜の収穫、畑の整備など実習をします！



農業と環境 (1年生)

農業の栽培に関する基礎や刈払機などの資格取得について学べます！



造園計画 (環境デザインコース)

いろいろな庭の種類を勉強し、製図室で庭の図面を描いて、製図やデザインの基礎的な技術を学びます！



造園施工管理 (環境デザインコース)

石積みの工法や、樹木の剪定技術の実習を通して、造園、植栽、施工と管理の方法を学びます！



子ども文化 (食農プロデュース)

絵本の読み聞かせや、折り紙など、子どもの保育に関することを学べる授業です。保育実習などもあります！



フードデザイン (食農プロデュース)

食の安全や環境に配慮した豊かな食生活をデザインする力を身につけます！



編集：城西高校神山校 2年広報チーム 竹田、角、貴田、三國、六田、國分

神高新聞

第1号

私たちは、神山創造学Ⅱβで広報チームとして、神山校の魅力をたくさんの人に知ってもらいたい、さらには神山の良さを広く発信していきたいと考えています。

私たちは、今まで気付いたり不思議に思わなかったりしていた小さなことに焦点をあてて、その歴史をひもといいき、それを皆さんに知っていただくと考え、新聞づくりをスタートさせました。

そこで、第1号は【神山校の授業】と【神山校の歴史①】についての特集を組むことにしました。

【神山校の授業】については、神山校ならではの授業内容を簡単に説明します。

【神山校の歴史①】については、今回は全面芝生のグラウンドの歴史について調べてみました。



神山校の歴史①

皆さんは神山校のグラウンドがいつから全面芝生になったのかご存じでしょうか？

また、なぜ芝生化したのか興味がありませんか？今回はグラウンドの全面芝生化の歴史について調べてみました。



2001年9月より、緑の効用を媒体とし、人々の憩いの場とした心に安らぎを与えるアメニティ空間の創出を目標に、グラウンド芝生化に取り組みました。地域に開かれた学校づくりを目指し、造園土木科・生活科の専門性や地域性を生かし、グリーンプランと表して芝生を利用した、緑のある景観を創出できる快適な生活環境作りに取り組み始めました。



芝生化作業では、初日は全校生徒111名および全教職員が朝9時過ぎから、グラウンドでの目地張り作業に参加しました。生徒の中で「芝生はきれいで寝転がったら気持ちいい、根付くのが楽しみ。」と、言った声も上がっており全員が楽しく作業をしていたそうです。



そして2003年には、グラウンドの全面が芝で敷き詰められ、神山校は県内初の全面芝生のグラウンドになりました。生徒の中には「入学した年から頑張って貼り続けた芝を卒業までに全部貼れてよかった。」と、目を細めながら言った人もいます。



グラウンドの全面芝生化には3年の月日がかかっています。全て手作業で貼られた芝生に改めて感慨深いものがあります。これから

私たちは、先輩たちが貼った芝生を管理し、コミュニティの場として引き継いでいきたいと思っています。



